

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	基礎デザイン実習 C	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	大迫絵里		実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター	
学習目的					
スケッチとパース図の作図（描き方・着色）色彩計画（カラースキム）など、複数の課題を通して表現技法を身につけ、段階的に到達レベルを上げる。					
到達目標					
形態、素材、色彩、構造について学び、平面構成力を身につける。インテリアデザイン・コーディネートをする上での、素材、色彩の知識をつけ、使う人、用途、場所に合わせて計画ができるようになる					
教育方法等					
授業概要	インテリアの空間ごと、シーンに応じてスケッチやパース図を描くトレーニングを重ねる。 色鉛筆、マーカーによっての着色の仕方を身につけ、素材感や光までも表現できるようにする。				
注意点	授業時間内で、作図の仕方や着色方法を学び、毎授業ごとに課題を仕上げる。道具の扱い・管理には注意を払うこと。 欠席等により課題が出せなかった場合は、翌週までに仕上げ、提出すること。 全ての課題を提出しなければ、合格とならない。また授業時数の4分3以上出席しない者は合格することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	着色トレーニング ①		色鉛筆の使い方を身につける		
2回	着色トレーニング ②		マーカーの使い方を身につける		
3回	着色トレーニング ③		インテリア家具の着色ができるようになる		
4回	着色トレーニング ④		インテリア小物の着色ができるようになる		
5回	着色トレーニング ⑤		素材の風合いを出す着色ができるようになる		
6回	着色トレーニング ⑥		樹木の着色ができるようになる		
7回	着色トレーニング ⑦		スケッチパースの着色① 室内・シーンの表現ができるようになる		
8回	着色トレーニング ⑧		スケッチパースの着色② 室内・シーンの表現ができるようになる		
9回	着色トレーニング ⑨		スケッチパースの着色③ 室内・シーンの表現ができるようになる		
10回	表現技法（パース）トレーニング①		室内パースの書き方を理解する		
11回	表現技法（パース）トレーニング②		室内パースを描く		
12回	表現技法（パース）トレーニング③		室内パースを描く		
13回	表現技法（パース）トレーニング④		室内パースに着色をする		
14回	応用とまとめ		【応用】 インテリアスタイルの表現		
15回	応用とまとめ		【応用】 インテリアスタイルの表現		